令和7年度環境保全報告書　　イオンリテール株式会社

①　2025 年度の重点取組目標･計画の実施状況

ア．地球温暖化対策【温室効果ガスの抑制】

フロン排出抑制法で定められた点検の実施（冷凍・冷蔵機器、空調）

委託会社（イオンディライト(株)様）と協力しながらフロン管理の精度向上を図る。

定期点検・簡易点検での設備不備箇所の早期改修

冷ケースの更新　自然冷媒への切り替え。

イ、省エネルギーの推進

自社の「エネルギ―アドバイザー」の継続的な育成、エネルギ-管理の責任者である人事総務課長の資格取得と委託業者に任せにすることなく機器の運用管理のできる体制を構築することで効率的な管理を行い電気･ガスの使用量の削減を行う。

省エネ投資の実施

冷ケースの更新

イオン藤原台店　▲343084kwh/年の電気使用量削減効果。

照明の LED 化

イオン藤原台店　▲29600kwh/年の電気使用量削減効果。

② 公害防止対策に係る報告

ア．目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

目　標　項　目			目標達成状況	目標達成のために講じた措置・対策
大気汚染防止対策	ばい煙(ばいじん、窒素酸化物等)、有害大気汚染物質の排出量の把握 ばい煙の排出規制の順守		ばいじん、窒素酸化物の年間排出量を把握。 ばいじん、窒素酸化物は自主基準値内で運用できている。	該当設備の適切な維持管理 ・法規制該当一覧表の作成 ・基準値の共有と委託業者とのコミュニケーション ・定期的な計測と状況の把握
水質汚濁防止対策	（公共用水域に排出する場合）			
		排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	排出にかかる目標値をすべて満たしていた。	排水処理施設の定期的な維持管理に努めるとともに「排出水の汚濁状態測定計画」、「排出水の汚濁負荷測定計画」に基づき目標値の遵守状況を確認した。

大気汚染防止法

レコードタイプ	評価		
レコード区分	評価結果	レコード番号	2
法規制（法令）	STO-00000001	法規制（評価基準）	STO-00000027
法令番号	1	法規制（店舗管理用）	STO-00000181
法令名称	大気汚染防止法	店舗（店舗管理）	ジェームス山
年度	2025	年度（店舗管理）	2025

順守評価

評価基準	②定められた頻度で測定実施、基準違反なし ＊条例、自主基準含む基準値 ・測定日（　2025年　　6月　　24日） ・測定日（　2025年　　12月　　11日） ＜測定結果＞ （　違反なし）
評価基準チェック	○（順守できている）
順守評価	○

イ．２０２５年度　排出水の汚濁状態測定結果

水質測定・結果確認表

号機	項目	単位	法令基準 From	法令基準 値	法令基準 To	条例基準 From	条例基準 値	条例基準 To	自主基準 From	自主基準 値	自主基準 To	店舗	umie	ジェームス山店		つくしが丘店	垂水店	神戸北	神戸南	藤原台店	
												測定日	6月6日	6月18日		7月21日	6月10日	6月29日	6月29日	7月18日	
01 号機	水素イオン濃度(PH)	ph	5	＜ 値 ＜	9	5	＜ 値 ＜	9	5.1	＜ 値 ＜	8.9		○	○		○	○	○	○	○	
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0	＜ 値 ＜	600	0	＜ 値 ＜	2000	0	＜ 値 ＜	570		○	○		○	○	○	○	○	
	浮遊物質量(SS)	mg/l	0	＜ 値 ＜	600	0	＜ 値 ＜	2000	0	＜ 値 ＜	570		○	○		○	○	○	○	○	
	ノルマルヘキサン	mg/l	0	＜ 値 ＜	30	0	＜ 値 ＜	150	0	＜ 値 ＜	28.5		○	○		○	○	○	○	○	
評価(適合・自主違反・法令違反)													適合	適合		適合	適合	適合	適合	適合	
結果確認												職位	人事総務課長	人事総務課長		店マネージャー	人事総務課長	人事総務課長	人事総務課長	人事総務課長	
												確認日	2025/6/6	2025/6/18		2025/8/2	2025/6/10	2025/6/29	2025/6/29	2025/7/18	
												確認者	西田 正幸	小田 麗華		宇都宮 護	水落 禎人	河内山 愛	玉寄 敦子	三宅 敦子	

号機	項目	単位	法令基準 From	法令基準 値	法令基準 To	条例基準 From	条例基準 値	条例基準 To	自主基準 From	自主基準 値	自主基準 To	測定日	6月6日	6月18日	11月13日				6月29日	7月18日	10月3日
02 号機	水素イオン濃度(PH)	ph	5	＜ 値 ＜	9	5	＜ 値 ＜	9	5.1	＜ 値 ＜	8.9		○	○	○				○	○	○
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0	＜ 値 ＜	600	0	＜ 値 ＜	2000	0	＜ 値 ＜	570		○	○	○				○	○	○
	浮遊物質量(SS)	mg/l	0	＜ 値 ＜	600	0	＜ 値 ＜	2000	0	＜ 値 ＜	570		○	○	○				○	○	○
	ノルマルヘキサン	mg/l	0	＜ 値 ＜	30	0	＜ 値 ＜	150	0	＜ 値 ＜	28.5		○	×	○				○	×	○
評価(適合・自主違反・法令違反)													適合	法違反	適合				適合	法違反	適合
結果確認												職位	人事総務課長	人事総務課長	人事総務課長				人事総務課長	人事総務課長	人事総務課長
												確認日	2025/6/6	2025/6/18	2025/11/13				2025/6/29	2025/7/18	2025/10/3
												確認者	西田 正幸	小田 麗華	小田 麗華				玉寄 敦子	三宅 敦子	三宅 敦子

号機	項目	単位	法令基準 From	法令基準 値	法令基準 To	条例基準 From	条例基準 値	条例基準 To	自主基準 From	自主基準 値	自主基準 To	測定日							6月29日		
号機	水素イオン濃度(PH)	ph	値			値			値										○		
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	値			値			値										○		
	浮遊物質量(SS)	mg/l	値			値			値										○		
	ノルマルヘキサン	mg/l	値			値			値										○		
評価(適合・自主違反・法令違反)																			適合		
結果確認												職位							人事総務課長		
												確認日							2025/6/29		
												確認者							玉寄 敦子		

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア．２０２５年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量(MJ)	排出係数	排出量	温暖化係数	合計(CO_2換算)
					kg-CO_2/MJ	kg－CO_2	CO_2	
燃料の使用	原料炭		kg	28.9	0.0867			
	一般炭		kg	26.6	0.0906			
	A 重油		ℓ	39.1	0.0693			
	B 重油		ℓ	40.4	0.0705			
	C 重油		ℓ	41.7	0.0716			
	LPG		kg	50.2	0.0598			
	都市ガス	557,963	Nm^3	45.0	0.05136	707,230		

	その他 (廃棄物等)		kg	42.3	0.0762			
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	19,623,468	kWh		0.340 (kg-CO2/kWh)	6,671,979		
熱供給事業者から供給された熱の利用			MJ					
合計						7,379,209		

イ．当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	削減目標		排出量		削減率（%）	
	今年度 (2020年度)	年度	基準年度 (2015年度)	今年度 (2025年度)	今年度 (2025年度)	年度
二酸化炭素			10,390ｔ	7,379ｔ	-28.9	
メタン						
一酸化二窒素						
HFC						
PFC						
六フッ化硫黄						
合計			10,390ｔ	7,379ｔ	-28.9	

ウ．目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	店舗・後方	節電	照明のLEDへの転換	全店100%	転換100%完了
2	駐車場	節電	照明のLEDへの転換	100%転換	一部未実施
3	設備	省エネ	冷暖房温度の適正運用	夏季26～28度 冬季18～20度	100%実施
	設備	省エネ	冷ケースの温度設定の適正管理	商品ごと設定	100%実施
4	組織	省エネ推進体制整備	省エネチェックリストの毎月度確認実施	月1回	100%実施
5	特定フロン使用量削減	特定フロン使用機器廃棄時の適正処理	(新規導入は無)	廃棄時	100%実施

④ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告
２０２４年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	廃棄物の適正処理と減量	省エネ推進	電気使用量の削減	昨対比2.0%削減	昨対比100.76%
		使い捨てプラスチック削減	ペットボトル店頭リサイクル回収	昨対比2.0%増	昨対比1.9%増
		使い捨てプラスチック削減	レジ袋辞退率の改善	レジ袋辞退率90%以上	87.7%と未達成
2	特定フロン等使用量削減	特定フロン使用機器の適正廃棄	フロン回収の徹底	フロン回収管理票運用徹底	フロン使用機器入替時100%実施

3	従業員教育	ISO 教育の実施	ISO 教育の実施	全従業員受講	100%実施
4	環境管理システムの充実	ISO 内部監査の実施	ISO 内部監査の実施	全店舗の内部監査に実施と不備事項の改善完了	100%実施
5	地域社会への参画	事業所周辺の清掃活動	事業所周辺の清掃活動	毎月開催	実施率 100%
		チアーズクラブ活動	チアーズクラブの開催	年 5 回	平均 3.2 回/年の開催